人にやさしく
地球にやさしい

大日新聞

58号

大日化成株式会社
〒571-0030　大阪府門真市末広町 8-13
TEL：06-6909-6755　FAX：06-6909-6702
URL：http://www.dainichikasei.co.jp

通気緩衝工法　水分を逃がし防水層の割れ・ふくれを防ぎます
BIGSUN
RX 工法

新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。

一昨年以来、世界はコロナウイルスによるパンデミックによって、多くの人命を失い、経済的にも大きな損失を被っています。パンデミックは戦争よりも恐ろしいもので、あのチンギスハンを始祖とする元（モンゴル帝国）はユーラシア大陸の半分を制圧したが、最終的にはペストのパンデミックによって、中華を捨ててモンゴルに帰ったと言われています。

日本においても聖武天皇時代に天然痘のパンデミックが起こり、人口の3分の1が亡くなりました。東大寺の大仏さんは、多くの国民が亡くなった、その鎮魂のために建立されたと言われています。日本独特の靴を脱いで生活する文化。水で手洗いする（神社などの手水）文化が定着したのも、この時代からかと思われます。

世界がグローバルに繋がっている限り、新たなパンデミックは避けられません。

また、日本は台風や地震、火山の噴火などの災害から逃れられない国です。勇ましい政治家達は北朝鮮や中国の脅威を必要以上に叫びますが、私は古い軍備を拡大する事よりも、台風や地震に備えて、また、気候変動による大水害などに備えて、国土を強靭化する事の方が優先順位は高いと思っています。

道路の老朽化も懸念されていますが、下水道や上水道も改修する時期が来ています。来年度の予算はパンデミック関連と国土強靭化により多く配分されるべきだと考えます。危機管理は予防が大事で、泥縄式にならないような予算措置が期待されます。

我々の土木建築業界も、2025大阪万博などの華やかな所を期待しがちですが、道路や上下水道など改修工事も着実に進められると思っています。

道路のジョイントに使われるスカイシールF―1・F―2。上下水道に使われるスカイレジンやビッグサンをご愛顧頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役 会長　小林 知義

大日化成株式会社
代表取締役会長　小林知義

スカイコートＷトップ（艶消し）発売開始

2016年に販売を開始したスカイコートWですが、定期的に購入されるユーザー様も増えており、壁面防水の分野ではなくてはならない存在になってきております。

改めてスカイコートWについて紹介させていただきますと、使用材料が全てオールル水性・オールル1液型のタイル用透明外壁防水材で、施工業者様にも、環境にも優しい製品になっております。

このスカイコートWのトップコートは現在、「艶あり」と「半艶」の2種類がラインナップされていますが、以前より施工業者様や販売店様から、外壁部分補修の場合に下地タイルのツヤ感によっては、艶消しの仕上げを求められる現場も多いとのご意見もあり、今日まで「艶消し」の開発を進めて参りました。

そしてこの度、スカイコートWトップ「艶消し」が完成、販売させていただくことになりました。

現行のトップ「半艶」でも、見る角度によっては、多少ツヤ感が出るため「何か塗ってあるな。」と分かる人には分かってしまうのですが、今回新しく販売するトップ「艶消し」については、見る角度によるツヤ感の差異がほとんど目立たない設計になっております。

一般的な半艶・艶消し塗料の場合、艶を消すために艶消し剤（フラットベース）を添加し、塗料表面に極めて微細な凹凸を持たせて光の反射を拡散しているものが多く、そのため塗膜表面に物理的な凹凸があり、艶を低減するほど汚れが付きやすいというデメリットがあるいわれております。

現行品のスカイコートWトップ「半艶」は屈折率の異なる2種類の樹脂をコアシェル構造にして半艶を表現しているため、均一に塗膜化したものは表面に凹凸は生じず、汚れが付きにくくなっております。

新製品のトップ「艶消し」はこの半艶に艶消し剤を添加しているため、表面に多少の凹凸は生じますが、一般的な艶消し塗料と比べると艶消し剤の添加量をかなり低減する事ができ、汚れが付きにくいものになっております。

※現在、このトップ「艶消し」につきましては、受注生産品となっております。納期は最長1週間程度頂く場合がございますので、ご理解のほどお願い申し上げます。

ユーチューブに開設しております弊社「大日化成チャンネル」にはスカイコートWの優れた性能を紹介した動画をいくつか公開しておりますので、そちらもご視聴頂けば幸いです。

閲覧の際には是非とも、チャンネル登録とその動画に対して「いいね！」ボタンのクリックもよろしくお願いします。

ユーチューブから「大日化成チャンネル」と検索して頂くか左のQRコードからアクセスして下さい。

最後になりますが今後、ビル・マンション等で外壁タイル・マンション面の改修をご検討される際には、是非とも「スカイコートW」をよろしくお願い致します。

スカイコートW

＜タイル張り面の透明外壁防水材＞

スカイコートWは、透明度の高い水系ウレタン樹脂を主成分とした１液型外壁用透明防水材です。
透明な塗膜な為、タイル仕上げの意匠性をそのままに雨水の侵入を防ぐことができます。

透明な塗膜でタイル仕上げの意匠性はそのまま!!

主な特長

1. オール水系
2. 超高性能被膜
3. 優れた施工性
4. 防カビ・防藻機能

詳しくは
YouTube
大日化成
チャンネルで

大日化成チャンネル

こんなところで活躍しています

カーディーラー屋上駐車場（VUS500）

下地調整材シリーズ　他工法でも活用いただけます

スカイレジンWE

スカイレジン WE は水系
エポキシ樹脂をベースとする
ローラー施工タイプのエポキシ
ポリマーセメント系下地調整材

EPC－T
２材型・水系エポキシ樹脂ベースの
薄付けタイプ素地調整材　下団１種合格品

エポフィラー
水系エポキシモルタルでありながら
画期的な２材で使いやすい

プライマーE
各種溶剤系及び無溶剤系、水系材料の
下塗りプライマーとして使用が可能

BIGSUN ラピタルエース
＜速硬型軽量プレミックスモルタル＞
コンクリート欠損部の補修に最適なポリマーセメントモルタル

速硬
軽量
薄塗りから
厚塗りまで可能
取扱簡単!!

日本の緑化事情 / ニッチなスペースに緑化を展開

屋上に緑化を施すというのは、70年代あたりから行われてきました。しかしそれらは屋上面に「土盛り」を行うもので造園ともいえるものでした。土壌も3～500mと深く、人工土の開発が進んだとはいえ、土そのものや水分の重さも含むと相当な重量となる為に、既存建築物に後施工する場合には、非常に慎重を期し困難なものでした。

そこで、厚層に対して「薄層緑化」というものが用いられるようになりました。

弊社のVUS500も薄層屋上緑化のジャンルです。

近年法改正を受け、商業施設などではコミュニティスペースを設けることも多く、そこに緑化を施すことで、指定されている緑化面積を確保できることが多いのですが、集合住宅・特に都市部ではなかなか困難です。

デベロッパーからすると1平米でも多く居住スペースにしたいというのが本音で、コミュニティスペースを大量に設置するとコスト高となり、販売価格にも影響が出ます。

また都心部では敷地に限りが有るためになかなか実施できないというジレンマもございます。

そこで、目をつけたのが、駐車場や駐輪場の屋根の上に緑化を設けることです。

駐輪場などでは構造上すぐ真下に居住者がとおり、施工面も地表に近いので、緑化という機能面もさることながら、安全面にも十分な配慮が必要です。

大日化成のVUS500では、パレットでの施工で専用レールで簡単に固定できます。また防止対策としてもビル風の影響で飛散ネットを張ることも容易な設計となっております。

マンションなどの共有住宅だけではなく、工場緑化でも効果を発揮いたします。

駐輪場緑化。ともいえる薄層屋上緑化もVUS500をご検討くだされればと思います。

大日製品現場リポート

大日新聞に関するお問い合わせ・ご意見などはホームページ及び
大日化成株式会社 06-6909-6755 までお願いいたします。

今回は、大阪市内の某マンション現場で施工したタイル張り面の透明外壁防水材「スカイコートW」の施工事例について紹介させて頂きたいと思います。

施工業者様からのご相談で、マンションのタイル張りの外壁からの漏水が止まらず、ネットで検索したところ弊社スカイコートWを見つけ「この材料なら漏水を止められるのではないか？」と連絡して頂いたそうです。

現場は、クリアの塗装が施工されていましたが、何の材料が施工されているかは不明で付着強度が確保できるか分からない状況でした。そこで付着力と施工後の意匠性の確認も兼ねて部分的にスカイコートWの試験施工を行う事になりました。

既存塗膜は塗膜がパリパリになり白ぼけた箇所もあり、劣化している箇所を研磨して綺麗にした上にスカイコートWの試験施工を実施。施工性・材料がダレない事も確認してもらい、1週間の硬化養生後に180℃剥離試験による付着強度の確認を行いました。

結果は付着強度は良好で、意匠性も施主の方から問題ないと確認を頂き、実施工を行う流れとなりました。「スカイコートW」はオール水系の一材型材料のため、施工業者様からは使いやすいと好評で、施主様にも施工中の溶剤臭がなく、漏水も止まり見た目も意匠性を損なわず綺麗と、高く評価して頂けました。

販売開始してから早5年が経つスカイコートWですが皆様のおかげで毎年右肩上がりに出荷量も増えております。今後、マンションの改修等でタイル壁面の改修工事における御検討される際には、是非「スカイコートW」を宜しくお願いいたします。

最後に、弊社ホームページでは、「スカイコートW」以外にも様々な製品の紹介動画が閲覧できますので是非一度ホームページをのぞいて頂けたらと思います。

DAINICHI CHEMICAL CO.,LTD.

● 本社
〒571-0030　大阪府門真市末広町 8-13
TEL：06-6909-6755(代)　/　FAX：06-6909-6702
● 東京支店
〒105-0012　東京都港区芝大門 1-4-14 芝栄太楼ビル 5F
TEL：03-3436-3801(代)　/　FAX：03-3436-3803

大日新聞に関するお問い合わせ・ご意見などはホームページ及び
大日化成株式会社 06-6909-6755 までお願いいたします。

次号もお楽しみに

URL：http://www.dainichikasei.co.jp

Vol.55

映画で学ぶ環境問題

地球の限界

原　題：Breaking Boundaries: The Science of Our Planet

監　督：ジョナサン・クレイ
出演者：デビッド・アッテンボロー
制作国：アメリカ合衆国
上　映：74分
公　開：2021

たった50年でこれまで1万年もの間、変動の無かった地球環境を変えてしまった。

スウェーデン出身の環境学者、ヨハン・ロックストロームはそう言い、変わってしまった要素を9つのカテゴリに分け、それぞれに限界点を設けてそれを超えると地球の崩壊が起きてしまうと、地球を守る指針として解説しています。

9つのカテゴリとは

- 気候
- 大地
- 生物の多様化
- 淡水
- 栄養素
- 海洋酸性化
- 汚染物質
- エアロゾル
- オゾン層

に別けられ、海洋酸性化・オゾン層の2つ以外は限界点を超えているとしています。

それぞれの詳細については本編をご覧になって頂きたいと思うのですが（Netflixでご覧になれます）地球温暖化をはじめ、どんどんと環境的悪化が進んでいるといわれている中、次の2項目については予断は許さないものの安全域であるとしています。

海洋酸性化

先日行われたCOP21でも主題となった「二酸化炭素排出問題」ですが、排出された二酸化炭素の三分の一程度は海で吸収されると言われます。この吸収によってPh値が変化して海洋酸性化が進むというのです。

本ドキュメンタリーでは過去数十年で世界の海は26%酸性に傾いたと伝えています。2億5000万年の昔にこの発生した生物の大量絶滅の原因はこの海洋酸性化ともいわれているのですが、はっきりした指標を定めることが困難で、現在のところはまだ安全域である（のでは？）とされているところです。

オゾン層

これは記憶にも新しく、誰しも知っているのではと思われますが、1980年代にオゾンホールの破壊が発見され、宇宙からの紫外線を防御できず人体への影響（皮膚癌など）が避けられないと、世界各国でフロンガス削減を中心に取り組みが行われ現在では安全域に戻りました。

そうです、成功事例があるのです。

映画のラストで「朝、目が覚めたら小惑星が地球に衝突すべくやってきている」と知ったら、全世界は全ての事をさておき、何らかの対策に真剣に及ぶことでしょう。と言っています。

オゾン層の破壊を止めたのは、全世界が真剣に考えて実施した努力が結ばれたのです。

二酸化炭素排出問題をはじめとする、環境悪化問題も真剣に取り組めばセーフティゾーンに戻る可能性が高いのです。

今日始めたからと言って明日解決する問題ではありません。10年20年先を見越して少しずつ努力することが実を結ぶのです。しかし二酸化炭素排出量を削減したからといってこれまでに排出されたものが消えるわけではありません。

それを解決方向に導くのが植林です。植物は二酸化炭素を吸収します。これについても結果が見えてくるまでかなりの期間が掛かります。

早くとも30年レベルでの経過観察が必要でしょう。しかし科学的にも二酸化炭素を吸収する母数をどんどん増やすことで、世界に出回っている量を削減することは必至です。

オゾンホールの件では化学物質だったために、企業では開発や代替え品への切替が必須で、個人個人としては直接できることは皆無に近かったのですが、植林については一人一人出来ることですので、みんなの積み重ねが実を結んでいくのです。

たったこれくらいの事でも全人類が行えば相当な量になります。それを継続していけば必ずセーフティゾーンに戻る日が来るのでは無いでしょうか。

本編は吹き替え版ですので、字幕の苦手な方でも無理なくご覧いただけ、9つの項目を非常に判りやすく映像化しています。

是非ご家族でご覧になられてはと思います。